

皆さん、今、生きていますか。多分、ほとんどの皆さんは生きていますよと答えてくれたと思います。何かその質問がおかしいと思っている人がいるかも知れません。

私たちは毎朝、起きて、メールをチェックして一日はスタートです。電車に乗って大学に行きます。大学で学んだり、終わってからサークルとかアルバイトに入って、その後、帰って、食事したり、勉強したりして、一日終わりです。この循環が毎日繰り返されています。大学の生活を楽しんでいると思う人が結構多いです。自分で、自分の存在を意識しています。それだけで、十分だと思っている人は多いでしょう。それは生きていることでしょうか。単純に答えられません。それは存在している意味だけです。それでは存在していることと生きていることはどんな違いがあるのでしょうか。この本がいろいろ教えてくれました。

小さい頃、先生から君の夢は何ですかってよく聞かれんじゃないですか。私の夢は先生になることです。私の夢はドラえもんに会うことですか色々答えたんじゃないですか。でも、だんだん大きくなって、夢はだんだんなくなります。生きる目的もなくなります。ほとんどの人はそれがわかっていません。私もそうでした。でも、この本を読んで、将来のことを考え始めました。何をやりたいか何になりたいか自分しかわからないです。私にとって、生きていることは夢を持っていることです。

夢を持つと、我々はいつもその夢に向かって行きます。自分が自分の人生の体験を感じられて、人生の心が美しくなります。存在の目的があることは生きていることではないかと私は思います。

また、夢を持つことはわれわれの目的を達成するため前提条件だと思います。真のインスピレーションとはみんなさんの夢から得られるものです。時々夢が実現できなくても、でも持っていた夢から次の夢が生まれます。夢がないと生きている意味がなくて、それは存在しているだけです。ですから、小さくても、夢を持ってください。ところが、夢があっても、やりたいことがあっても何も行動しないと無駄に生きていると思います。なので夢を持って行動しなさい。